

舞岡小学校ができるまで

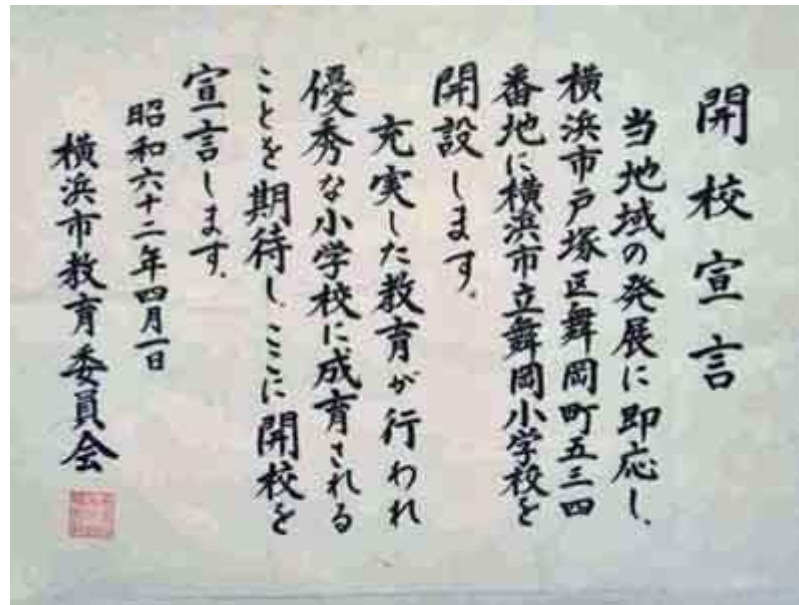
- 開校するまでの子どもたち
- 昭和 62 年(1987 年)4 月に舞岡小学校が開校するまでは、この地域の子どもたちは、となりの柏尾小学校まで通学していました。舞岡駅方面にある舞岡第 3 地区の子どもたちは、かなり長い距離を歩いて通っていました。
- 学校設立の願い
- 「この舞岡地区にも小学校を」という地域の声がしだいに大きくなり、「柏尾小学校分校新設委員会」が結成されました。そして、市への陳情が行われ、昭和 60 年(1985 年)には、開校準備委員会が発足し、小学校新設の準備が始まりました。
- そのころの舞岡地区の様子
- 地下鉄の舞岡駅はこの頃すでにありましたが、小学校周辺は農業専用地域に指定されていて、今よりもっと豊かな田園風景が広がっていました。

現在、舞岡小学校が建っているところは、田んぼでした。





- 舞岡小学校が建設され始めたころの様子
- 田んぼだったところに、材料が運び込まれ、大きな機会を使って、舞岡小学校が建設されていきました。



- 開校宣言、そして開校
- 昭和62年(1987年)4月1日に横浜市教育委員会が開校を宣言しました。それを受けて舞岡小学校が開校し、同日に舞岡小学校開校式が行われました。4月6日には始業式・入学式が行われ、舞岡第1地区・第2地区・第3地区の児童を中心に、南舞岡小学校、東戸塚小学校からも数名の児童が編入し、地域の方々の期待を背負って、学校としての活動が始まりました。

